

モウソウチク抽出物

1.食品添加物名

モウソウチク抽出物 (Mousouchiku extract)

2.基原・製法・本質

イネ科モウソウチク (*Phyllostachys heterocycla* MITF.)の茎の表皮を、粉砕したものより、微温時エタノールで抽出して得られたものである。成分として2,6-ジメトキシ-1,4-ベンゾキノンを含む。

3.主な用途

製造用剤

4.安全性試験成績の概要

(1)反復投与試験

F344ラットを用いた混餌(1、5%)投与による4週間の反復投与試験及び混餌(0.5、1.0、2.0%)投与による90日間の反復投与試験において、検体投与に起因する毒性学的影響は認められていない¹⁾。無毒性量は最高用量である5%(2.5g/kg/day)と考えられる。

(2)変異原性試験

細菌を用いた復帰突然変異試験²⁾、哺乳類培養細胞を用いた染色体異常試験³⁾の結果は、いずれも陰性と判断される。

(引用文献)

1. モウソウチク抽出物の90日反復投与試験,平成8年度化学物質の調査報告書,広島大学原医研 予防腫瘍分野
2. 宮部正樹:厚生省平成8年度食品添加物安全性再評価等の試験検査,名古屋市衛生研究所
3. 鳥羽和憲:厚生省平成8年度食品添加物安全性再評価等の試験の変異原性試験,第1次試験,Chromosome法に関する研究,横浜市衛生研究所